


教材教具説明シート

名称	ボコボコガニ		
関係する教科等	生活単元学習	区分・ 項目	/
使用対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重度・重複障害（肢体不自由・知的障害）のある児童。学習集団全ての児童が中枢性の視覚障害を伴っている。 ・ 発達の初期段階にあり、基礎感覚（前庭感覚・固有感覚・触覚）に働きかける活動や教材が分かりやすい。 ・ 物の感触や動きなどの変化を感じて、自分なりの方法で、指や手首、腕などを動かそうとすることができる。 ・ 友達との関わりの中で、笑顔になったり、声を出したりするなどして表現する様子が見られるようになってきている。 		
使用目的	<p>素材の感触、大きさや形の違い、物の動きを感じ取り、それに応じて手や指を動かして、素材や教材に関わる。（生活・算数）</p> <p>近くにいる友達や教師に気づき、視線や顔を向ける、触れようと手を動かす、近づこうと体を動かすなどして、関わろうとする。（生活・国語）</p>		
活用時の様子	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-left: 20px; width: 300px;"> <p>カニの足に見立てたじゃばらの玩具から出る音や振動を確かめるように1本の足の側面に沿って親指を動かしたり、複数の足を動かすように手首を反らせたり戻したりしていた。</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;">  <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-left: 20px; width: 300px;"> <p>友達と引っ張り合って遊ぶことで笑顔や声で表現したり、友達の動きを感じて、自分の方に引っ張るように手を動かしたりすることもあった。</p> </div> </div>		
効果・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な感覚（触覚・固有感覚・聴覚）に働きかける教材を用いることで、教材に気づきやすく、手の動かし方による違いを感じ分け、じっくりと触って確かめる様子が見られた。引っ張るとボコボコという音とともに、固有感覚の情報のフィードバックが明確であり、「引く」という方向を調整する動きを引き出しやすい効果があった。左右1本ずつ光る玩具を用いた足になっており、視覚的にも気づきやすくなっている。 ・ 複数の足をつけることで、足を引っ張り合うなどして友達と一緒に遊ぶことができ、活動を広げていくことができる。 		